

令和2年度一般会計補正予算（第6号）の概要
《新型コロナウイルス感染症対策関連・9月定例会追加分》

令和2年9月25日 尾張旭市総務部行政経営課

編 成 方 針

◎新型コロナウイルス感染症によって生じている諸課題に対し、切れ目のない対策を実施するため、緊急に措置を必要とする経費について補正予算を編成するもの。

予 算 規 模

◎事業費 3,400万円

概 要

- 子ども・妊婦等インフルエンザ予防接種費用助成〔健康課〕 3,400万円〔交付金〕
- ・ 新型コロナウイルスとインフルエンザが同時に流行する場合を見据え、発熱患者や重症者の発生を抑え、医療機関の負担軽減を図るため、子どもや妊婦等のインフルエンザ予防接種費用の一部（1回あたり2,000円）を助成します。
（対象者等）
 - ① 生後6か月から中学3年生までの子ども〔ひとり2回（13歳以上は1回）まで〕
 - ② 妊婦〔ひとり1回まで〕
 - ③ 高校1年生相当の年齢から満60歳未満の特定の疾患（※3）を有する方〔ひとり1回まで〕（助成方法等）
 - ・ 10月1日から令和3年2月末日までに対象者がインフルエンザ予防接種を受けた場合に助成します。
 - ・ 助成方法等の詳細は、後日、ホームページや広報誌等でお知らせします。

※1 一般会計補正予算（第4号）で追加した「高齢者インフルエンザ予防接種費用の無償化」事業については、愛知県の補助事業に変更して実施します。（対象者、接種方法、助成額等に変更はありません。）
（対象者）65歳以上の方、60歳以上65歳未満の方で特定の疾患（※3）を有する方

※2 この事業は「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」の対象予定事業です。

※3 特定の疾患…心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害（身体障害者手帳1級程度）